

芦屋市の文化を見つけよう・見つめよう

資料②-2

～ 文化による芦屋の魅力づくり ～

自分達が住んでいる地域なこと（他市）

今後どんなことができるか

環境関連（ハード面）

芦屋市は、自然と住宅など街並みの調和がとれた、生活に便利なまちで、また、住民のモラルが高く、心ここちよい、京都や神戸とは違ったよいまち

川・山・海など自然豊かで空気がよい

高級な洋菓子、ワイン、コロッケ、また、雰囲気の良いくつろげる喫茶店が多いまち

芦屋市には、京都や三木市、高槻のような伝統的なまつりが少ない

芦屋では打ち水のような、地元の慣習がない

芦屋市の住民は、関西・関東地区とは異なり、地域的な特色はないが、やさしさやおだやかさを兼ね備えた心を持っている

子どもが多く教育熱心な芦屋市

人関連（ソフト面）

- ・芦屋の魅力を活かしたまちづくり
- ・園庭開放やオープンガーデンで集客させる
- ・行政と大学の連携によるイベント開催
- ・芦屋川を活かしたイベントや環境教育（人間力の育成には地域の教育力が必要）
- ・ルナホールを活用したパーティやミュージカルの開催
- ・博物館を利用したまんがミュージカルなどの開催
- ・芦屋を願ったスピーチ大会（5歳～80歳ぐらいまでのさまざまな年代の誓い）
- ・こだわりの家具などの芦屋の文化を利用
- ・外国人との交流
- ・マイノリティ（LGBT）の会を芦屋で開催する
- ・七夕やミュージカルなど、多彩なイベントを行う
- ・空家を利用した取り組み

芦屋市のこと